



# モンゴル国立 馬頭琴

## 交響楽団コンサート



区制施行90周年、日本・モンゴル外交関係樹立50周年、  
また2021年の板橋区とモンゴル国「文化・教育交流  
協定」締結25周年を記念して、創立30周年を迎える  
モンゴル国立馬頭琴交響楽団による日本公演を開催  
します。

予定曲目

モンゴル国協定締結20周年記念イベント  
**モンゴル国立馬頭琴交響楽団**  
JAPAN TOUR 2016

N.ジャンツアンノロウ作曲「白い仏塔」、「故郷よ馬よ」

B.シャラウ作曲、トメンジャルガル作詞

「モンゴルの草原」

(ほか)

2022年

# 12月20日[火]

18:00 開演 (17:00 開場)

## 板橋区立文化会館大ホール

〒173-0014 板橋区大山東町51-1

都営三田線「板橋区役所前」駅A3出口から徒歩約7分／東武東上線「大山」駅から徒歩約3分

\*駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。



料金／全席自由：**入場無料**

※未就学児の入場は  
ご遠慮いただきたいです。入場には整理券が必要です



板橋区文化会館1階チケットカウンターにて入場整理券を配付します。お電話(03-3579-3130)又は財團ホームページでの入場整理券のお取り置きも受け付けます。当団は入場整理券をお持ちの方から入場いただけます。

\*整理券はなくなり次第終了です。当日空席があれば入場整理券をお持ちでなくても入場いただけます。

整理券配付開始日：10月17日

【主催】板橋区

【共催】(公財)板橋区文化・国際交流財団

【協力】モンゴル国立馬頭琴交響楽団／板橋区吹奏楽団

【お問い合わせ】(公財)板橋区文化・国際交流財団 03-3579-3130

## モンゴル国初代大統領のメッセージ

モンゴル国立馬頭琴交響楽団公演に来場された日本の皆様に心から感謝を申し上げ、  
モンゴルの人々からの熱いご挨拶をお届けします。

楽団が日本を訪れ、日本の観客にお会いし、  
モンゴル国の伝統音楽のすばらしさを紹介できることをうれしく思います。

楽団は、モンゴル政府の決定で設立されて以来の30年間、世界の5大陸の国々を訪問し、  
公演した中で日本訪問が一番多く、日本の数多くの街で公演をし、  
数千人のファンや支持者をもつようになりました。

モンゴル国立馬頭琴交響楽団の公演を暖かく迎えてくださる日本の皆様に改めて、  
感謝を申し上げますと共に日本国民のご多幸とご功績を祈ります。  
モンゴル国と日本国との交流関係がますます繁栄しますように。



モンゴル国初代大統領  
ポンサルマーギーン・オチルバト

### モンゴル国立馬頭琴交響楽団の紹介

1990年に民主化したモンゴルは1992年には国名もモンゴル国と改名しました。樂団はモンゴル政府の1992年7月9日の政令大23号で設立されました。2005年モンゴル国大統領賞、モンゴル国最高芸術賞、世界文化オープンフェスティバルでグランプリなど国内外の賞を獲得。2018年には音楽を通じた日本との文化交流の促進に寄与した功績が評価されて日本国外務大臣表彰を受賞しました。2022年は当樂団の結成30周年を刻む節目の年です。



馬頭琴 / Морин хур

「モリン(馬)・ホール(樂器)/Morin Khuur」  
モンゴル民族にとって馬頭琴という樂器はとても大切な樂器です。遊牧騎馬民族の暮らしの中から生まれました。遊牧民族の五畜(馬、羊、山羊、牛、ラクダ)の一つである馬は、一番尊ばれている動物です。馬頭琴は奏者の膝の間に挟んで奏でる樂器です。